



HEROES

ヒーローズ

ベートーベンを通して語る池田先生

人生は、山あり、谷あり。だが、
今の苦闘には深い意味があると
確信していくことだ。
強盛な信心の一念がある限り、
宿命も必ず使命に転じられる。

「まるで悩みそのもののようないい加減な人間、世の中から歓喜を拒まれた人の間がみずから歓喜を造り出す——それを世界に贈りものとす
るために。彼は自分の不幸を用いて歓喜を鍛え出す」

池田先生に向つて、ベームさんは青春の「心の反応」たる恩師・田中城堯先生の事業再建に奔走した時は自らを鼓舞するため、男子部の第1回部隊には懶惰な男手を勇気づけるために「運命」を聽いた。「大阪の戦い」でも旧関西本部でレコードをかけてもらい、自身を立て直せたのだ。

第3代監督就任は昭和の1961年10月。オーストラリアを訪問し、た先生は、ウイーンの中央墓地で立つローテーベンの墓碑へ、81年5月には、ハイラングシニョウタットによる記念会話を訪ねている。

池田先生が「ハイレイン・ショットップの遺書」
家と呼ばれるベートーベンの記念館館。見
学の後、この筆を走らせた。青年時
代に憧れの作曲家の家に来たる
べつと、常に生き残り想い出を
しながら、しばし「この地にたまむか」と
(一九〇一年五月、ハイレイン・ショットップで)

世の中から歓喜を拒まれた人間が
自ら歓喜を造り出す。それを世界に
贈りものとするために。

ベートーベンを評した
ロマン・ランの言葉

生き方をしていくと貢献していくよ。やえ、貢献があなた、権力者であろうと、無難しないことをね。そういうときがなかなかいた。
【中略】
耳が聴こえない、これは言葉家として、命令的で、そういう状態になれば、百人百人とも、あきらめるでしょ。しかし、あきらめなかつた。べーーーんの哲学、人生觀のすばらしさは、自分の信する道をそのまま頑固通

したことですか」（一九八四年十二月、東京創価小学校第4期卒業式記念撮影会でのスピーチ）
「うーん、話せたこともある。
「ペーパーベン自身、苦闘の
競争社会には向いてない。」

学会創立³⁵60周年年の90年11月、賀の本部会で、富士交響樂團と創価合唱団が「歓喜の歌」を露。先生はスピーチで「第九」合唱することを提案した。

全曲目は全部で1月10日から1月15日まで、
万人、20人、20人、20人、20人、20人、
月と05年11月には10人、10人、10人、
万人の「歓喜の歌」を実現させた。
宗門は「歓喜の歌」をドイツ語で歌うことを
おもてなしの言葉として歌うことを

○ 肖心昭 德

3面から続く



【第九】の初演200周年を記念して、11月1日から12月27日ま

歌劇「戻」が東京・八王子市の創価大学で開催された。「苦悩を突き抜けで歓喜へ」至つた、人間・ベートーベンから学ぶことは多い。

第47回 ベートーベン

大林組

つくるを拓く MAKE BEYOND



うら がみ ごう もぐ 裏紙に書いた50項目の願い

さとうまこと
広島市佐伯区 丸山深雪さん(55)



私と乳がん

夫との出会い

「あんたには、一緒に生きていく人が必要じゃけえ、希望を書き出しんちやい」。先輩からそう言わされたのは、いつか乳がんの手術を終え、離婚してすぐのことでした。つまり、どん底の時だったんです。

正直、結婚なんて、もうこりごり。
「一人で生きていきます」と言い返しても、女性部の先輩は「祈りんちやい」と引かなくて。

仕事の休憩時間、手元の裏紙にぽつ

ほつ書き始めました。「うそをつかない人」「真面目に働く人」「私の学会活動を優先させてくれる人」……気付けば、50項目になつた。でも、私は姫魔が離しい体。再発の可能性も高い。結婚してくれる人なんかおらんじやろ。モテの束で御祈念帳に挟んで、見んようにした。

それから4年。「結婚したいです」。真っすぐ目を見て言ってくれたその人は、48項目も当てはまつた。あの2項目はパチンコとタバコ。まあ、ええじゃろうと思いました。

胸のしこりが気になり、地元医院の婦人科で診てもらうと、すぐに市立病院への紹介状を渡された。マンモグラフィーなどの検査を受け、2004年（平成16年）10月、丸山深雪さん「支部女性部部長」は乳がんと診断された。5歳しかなかった。

どんなことも笑い飛ばして

いたが待つだけ。これからが向戻しだるチャンスなんよ。丸山さんは銃本に向戻しきる

「がんは4歳まで肥大してお、右乳房の4分の3を切除。広範囲に転移が見られたينバ節も取った。病理検査の結果、「がんの頑つきが悪く、3年以内に再発する」と場合は、「がんの頑つきが悪く、肺がんは告げた。肺がんは治癒不能で、髪はこっそり抜き落とす。吐き気が止まらない。朝なんかな来なければいいのに」とさえ思うこと。そんな時、池田先生の言葉と出あった。

「嘗々」生き抜け、勝ち抜け、病魔をも、笑い飛ばす長寿の「王女」と

以来、苦しくなるたびに「笑い飛ばせ」と口に出すことが丸山さんの習慣になった。「ちっちゃな声で、泣きながらですか」と。でも、池田先生が言つたる

「だからって、命に刻むように言ひました」

こんな私でも幸せになれるの？「大丈夫。これからが恩返しできるチャンスなんよ」

「感謝しているんだ」
今でも、弱気が顔を出すことがある。子育てに奮闘する部員の話を聞いて痛り道、「私は母じゃないから」と思ってしまう。女性部の先輩が育中をたたいてくれた。
「支部のみんなを、子どもと思つたらええ」「でも、ほんと年上じゃん」「そんなん、ちやちゃい」「いいやん」
先輩が笑い、「丸山さんがあつこで大きな声で笑う。心優しい夫と二人三脚で、今を歌謡する笑顔がまぶしい。親の人にまく笑顔は美しいものがある。」
ちなみに、隆さんはバコロコとタバコをやめ、50項目の願いは全て達成された。(10月30日付)

「一人で歩み、5年間のホルモント療法を終えた。その後も、感染症の峰宍崎炎を患つくなり、毎月のように微熱が続いた。そのたびに押しあせれる再発の不安、吹き飛ばしてくれたのは、田辺先生だった。

「私と同じ心地立ち上がりでもらいたい」「断じて負けるな」「愉快進もう」

本部幹部会の中難事で聞く師の声は、どんな状況でも変わらず力強かつた。「へんべくするのは、弟子じゃないじんじやない」と、何度も口にしてきた言葉だ。「笑い飛ばせ!」。少しずつ、声が大きくなっていた。次第に、本当に笑顔で言えている自分に気が付いた。「病気になつたら負け」とか、「そんなの馬鹿やないですかね」など、中には、夫との朝食や手紙一封を差すする



一年のご愛顧、誠にありがとうございました。

王子製紙株式会社

日本製紙株式会社

大生製紙株式会社

中越ハルノ工業

株式会社東洋紙業

国際紙パルゴ商事株式会社

■ SPP 新生紙パルプ商事株式会社

日本紙通商株式会社

株式会社 竹尾

 三菱王子紙販壳株式会社

 北越紙販壳株式会社

